

雜記

一五六

金物製品

二、九九五

三、四七四

三、四九六

雜金屬

一、三七五

二、三八一

一、九七七

機械

四二八

四六九

五五一

木材

七三一

五二四

五一八

軸木

七五一

八二二

六九九

硝子

七一五

七六二

三九二

臺表及蒨産

三二〇

二八四

二八七

藥種、染料、塗料

五、四二九

四、九七八

一、六〇三

油及蠟類

一、四四六

二、〇〇九

一、五六一

○水道貯水池の決潰

客月二十日午前零時福岡縣遠賀郡戸畑町字牧山なる若松市水道貯水池の一部決潰し九十六萬立方尺の貯水は猛然其真下なる旭硝子製造會社に浸水せり

○有望なる炭礦の發見

藤田組か福岡縣伊達郡茂庭村に於て金銀鑛試掘中の處有望なる炭礦を發見し試験の結果コークス製造に適當なること磐城炭の上に在り礦區九十七萬六千坪ありと云ふ

○船川築港計畫の大要

去る明治四十四年六月政府の許可を得縣費を以て施行中なりし、秋田縣船川港修築工事は、今回政府の補助を得ることゝなれり、其計畫の大要は左の如し

船入場 港口幅員十間水深六尺、面積五千坪、左右より抱擁する長さ四十五間の兩防波堤、及延長百八十二間の荷揚場あり、運河は延長百二十間幅十五間西岸は悉く荷揚場とす其延長二百二十間

防波堤 敷幅約二十三尺六寸、上幅十二尺、肩高十一尺六寸、内外五分法の間知石積を施し、堤頭二十

一尺の間は三方折廻し、各堤頭に燈臺一基を備ふ

荷揚場 護岸石垣は天端を滿湖面上八寸、平均水深を五尺一寸とし、荷揚面は肩先より十二尺を置

き、約三間毎に高二尺の石造繫船柱を配置す